令和８年度

公益社団法人大気環境学会 定時総会

議案書

令和８年９月 17 日(木)

公益社団法人大気環境学会

目次

〇審議事項

【第 1 号議案】令和 7 年度事業報告、収支決算報告及び監査報告　P. 1～P.18

【第 2 号議案】令和 8 年度公益社団法人大気環境学会役員の選任　P. 19

〇報告事項

【第 3 号議案】　令和 8 年度事業計画及び収支予算　P. 20～P.26

【第 4 号議案】　名誉会員の推戴　P. 27

【第 5 号議案】　第 68 回及び第 69 回大気環境学会年会の開催地　P.28

【第１号議案】

令和７年度　公益社団法人大気環境学会　事業報告

（令和７年７月１日～令和８年６月 30 日）

1. 会員の状況

種　別	令和６年度末 (令和７年６月 30 日)	令和７年度末 (令和８年６月 30 日)	差引増減（△）
正 会 員	637 名	604 名	△33 名
法人会員 A	105 団体	100 団体	△5 団体
法人会員 B	48 団体	48 団体	–
学生会員	129 名	176 名	47 名
賛助会員	14 団体（15 口）	14 団体（15 口）	–

正会員数は、令和６年度と同様、令和７年度も 33 名の減少となった。

学生会員は、令和６年度は 21 名の増加となったが、令和７年度は 47 名の増加となった。

法人会員 A は、令和６年度は増減がなかったが、令和７年度は５団体の減少となった。

法人会員 B は、令和６年度は１団体の減少となったが、令和７年度は増減がなかった。

賛助会員は、令和６年度は１団体(1 口)の減少であったが、令和７年度は増減がなかった。

2. 年会報告

第 66 回大気環境学会年会は、名古屋大学東山キャンパス（愛知県名古屋市千種区不老町）にて、令和７年９月 17 日（水）～9 月 19 日（金）に開催された。本年会の有料参加者数は 469 名で、内訳は、正会員 235 名、学生会員 93 名、賛助会員 24 名、法人会員 A から 16 名、 法人会員 B から 33 名、非会員 68 名であった。これに加えて、名誉会員５名、出展社より 57 名、運営スタッフおよび学生アルバイト 12 名を合わせると合計参加者数は 548 名であった。研究発表の件数は 279 件（口頭発表 124 件（一般 98 件、学生・若手 26 件）、ポスター発表 155 件（一般 115 件、学生・若手 26 件）であった。さらに、学会賞受賞講演４件、公開シンポジウム５件（講演５件+パネルディスカッション）、特別集会３件（講演 19 件）、分科会８件（講演 26 件）、公開シンポジウムはオンライン配信を含めて一般公開され、一般市民を含め合計約 220 名（対面会場に約 100 名、オンラインで 118 名）の参加があった。環境機器展は、ブース展示 16 社（17 ブース）とカタログ展示１件の出展があった。要旨集・プログラム集への広告掲載 は 14 件（1 ページ９件、1/2 ページ５件）、年会ホームページへのバナー広告掲載は５件であった。出展企業による技術セミナーは前回より有料となり、１日目と２日目に２会場で合計６件の発表がなされた。なお技術セミナーのみの出展が１社あった。２日目夜には、従来の「懇親会」から「意見交換会」へと名称を変更し、会員同士の親睦を深め、情報交換の場として大いに盛り上がった。ご協力いただいた企業・団体の皆様に、心より感謝の意を表する。

3. 総会開催

令和７年９月 18 日（木）に名古屋大学東山キャンパス ES 総合館 ES ホールにて令和７年度定時総会を開催した。審議及び報告事項は以下の通りである。

１）令和６年度事業報告、収支決算報告及び監査報告

櫻井達也常任理事より令和６年度事業報告、森川多津子常任理事より令和６年度収支決算報告が行われ、大原利眞監事より監査報告がなされた。議長が質疑を求めた後、これらの報告は全会一致で承認された。

２）外部監事導入に伴う定款の変更

中井里史会長より、令和７年の公益法人制度改正に伴い、外部監事を１名以上選任することが求められるため、定款第 20 条に規定された監事数を、現行の「監事２名以内」から「監事２名以上４名以内」へ改正する案が示された。議長が質疑を求めた後、当該提案は全会一致で承認された。

3）令和７年度事業計画及び収支予算について

櫻井達也常任理事より令和７年度事業計画について、また森川多津子常任理事より令和７年度収支予算について、それぞれ説明がなされた。これら事業計画および収支予算は、定款第 35 条に基づき、事業年度開始前に開催された理事会において既に承認済みであるため、本総会では事後報告となった。

4）名誉会員の推戴

中井里史会長より、畠山史郎会員および早川和一会員を名誉会員に推戴する旨の報告がなされた。

5）第66回及び第67回大気環境学会年会開催地

中井里史会長より、第 67 回大気環境学会年会を令和８年９月９日から 11 日まで東洋大学川越キャンパスにおいて、年会長を米持真一会員（埼玉県環境科学国際センター）として開催する予定である旨の報告がなされた。併せて、第 68 回大気環境学会年会を令和９年９月１日から３日まで熊本市国際交流会館において、年会長を張代洲会員（熊本県立大学）として開催する予定である旨の報告がなされた。

4. 理事会等開催

4.1. 理事会

１）定例の会議の開催

第１回：令和７年８月８日　国際文献社を基地局とした Web 開催

審議内容：令和６年度事業報告、収支決算、監査結果、定時総会(令和７年９月 18 日)の案内、入会者の承認、「大気環境未来 60」応募事業、名誉会員の推戴、第 65 回年会の準備状況報告、等

第２回：令和７年９月 16 日（名古屋大学東山キャンパス環境総合館講義室３を基地局とした Web 開催）

審議内容：前回議事録の確認、入会者承認、令和７年度年会総会・定時総会の次第、学会賞の受賞対象、等

第３回：令和８年３月 26 日（国際文献社を基地局とした Web 開催）

審議内容：入会者承認、職務執行状況報告、大気環境学会の運営、2026 年役員選挙、表彰規程、著作権ポリシー修正、「大気環境未来 60」事業の報告と総括企画、第 67 回、第 68 回年会の準備状況、セミナー開催報告、等

第４回：令和８年６月 16 日　（国際文献社を基地局とした Web 開催）

審議内容：2026 年度事業計画・収支予算、定時総会の開催方法と議案、理事・監事選挙、名誉会員推戴、各賞選考状況報告、年会準備状況報告、入会者承認　等

２）令和６年度事業報告及び収支決算の承認（第１回理事会）

原案の通り、承認された。

３）令和７年度事業計画及び収支予算の承認（第４回理事会）

原案の通り、承認された。この結果を受け令和８年６月 30 日に内閣府に事業計画書等を提出した。また、学会ホームページに掲載した。

４）名誉会員の推戴について（第４回理事会）

原案の通り、承認された。

4.2 常任理事会

１）定例の会議の開催

※第１回：令和７年８月４日、第２回：令和７年 11 月 14 日、第３回：令和８年２月 10 日、第４回：令和８年６月４日、※第５回：令和８年６月 10 日（国際文献社を基地局とした Web 開催。※はメール審議）。その他、適宜メール等により、必要事項を協議した。

5. 支部長会：

令和７年９月 16 日（名古屋大学東山キャンパス環境総合館 講義室 3)

支部活動の現状と課題、本部への要望・提言等について協議した。

6. 出版等

１）大気環境学会誌

第 60 巻４号～第 61 巻３号の計６号（電子ジャーナル）を刊行した。これに加え、第 60 巻１号～６号をまとめた POD 版（冊子体）を２月に発刊し、法人会員と賛助会員に配付した。

２）第 66 回大気環境学会年会講演要旨集を刊行（年会事務局）した。

３）日中韓大気環境学会合同英文誌 AJAE （Asian Journal of Atmospheric Environment）を発行した。

令和５年からは出版社を Springer に移行しており同社 Web にて随時公開中となっている。令和７年度は Vol. 19 Article number 13–28、Vol.20 Article number 1–13 を公開した。

7. 委員会開催

7.1. 倫理委員会

倫理委員会として対応すべき事項はなかったため、令和7年度は倫理委員会を開催しなかった。

7.2. 国際交流委員会

日中韓国際学術交流シンポジウム「For a Better Understanding of Air Pollution in East Asia (4th)」が、令和７年９月 17 日、第 66 回年会にて開催され大気環境学会からは会員２名が参加し講演を行った。韓国大気環境学会および中国環境科学学会大気分会から各２件の講演がなされた。講演６件、参加者約 40 名。

7.3. 学会賞選考委員会

令和８年５月 29 日を締切として令和８年度の大気環境学会賞の公募を行なった。学会賞選考委員会（令和８年６月９日、Web 会議）にて推薦された学術賞候補者２名の選考を行い、選考結果を常任理事会に諮り、

受賞者を決定した。

7.4. 編集委員会（編集実務委員会）

１）定例の会議の開催

定例の会議を開催して学会誌の編集企画を行い、計６号（第60巻第４号～第61巻第３号）を刊行した。

第１回：令和7年10月6日、第２回：令和7年12月8日、第３回：令和8年２月４日、第４回：令和8年4月2日、第５回：令和8年6月10日、第6回：令和8年7月28日

また、適宜メール審議により必要事項を協議した。

２）論文審査

令和7年度に投稿のあった論文等について、掲載可否の審査を行った。

３）入門講座等の企画・掲載

入門講座を企画、掲載した。また、あおぞら、支部・分科会だより、研究室紹介を掲載した。

４）その他

入門講座および解説のダウンロード販売を行った。

7.5. 論文賞選考委員会

令和7年に大気環境学会誌に掲載されたすべての原著論文（5報）、技術調査報告（4報）、ノート（2報）、速報（1報）、及びAJAE誌に掲載された研究論文（8報）について、大気環境学会誌は主査1名、副査3名、AJAE誌は主査1名、副査2名により評価を行った。その結果を受け論文賞選考委員会（令和8年４月23日）を開催し、授賞候補を常任理事会に報告した。

7.6. 広報委員会

学会 HP への掲載許諾を審査した。また，学会を代表して日本学術会議環境工学連合小委員会に出席するとともに，同委員会が主催する講演会に会員を講師として派遣した。学会ホームページの改修を行なった。

7.7. 企画運営委員会兼産官学民連絡協議会

学会の社会連携活動の一環として、国・自治体等の委員会活動への参画や連携のあり方について検討を行った。

7.8. AJAE 委員会

KOSAE (Korean Society for Atmospheric Environment)、AAE-CSES (Association of Atmospheric Environment of Chinese Society for Environmental Sciences)、MAAQR(Malaysia Association for Aerosols and Air Quality Research)と協力し、Asian Journal of Atmospheric Environment （AJAE）第20 巻の記事を順次オンライン掲載した。

7.9.「大気環境未来 60」募金委員会

「大気環境未来 60」募金を活用した事業の実施は令和７年度で終了し、これまでに実施した事業についての総括企画を令和８年度の大気環境学会年会において実施することになり、準備を行った。

7.10. 年会委員会

第 66 回大気環境学会年会の準備および運営と第 67 回および第 68 回年会の事前準備を実施した。具体的には、年会委員会として第 66 回大気環境学会年会実行委員会および同年会に出席した(令和 7 年 7 月 31 日、9 月 16 日、9 月 17 日、9 月 18 日、9 月 19 日、他電子メール等にて多数のやり取り有)。また、第 67 回大気環境学会年会実行委員会に出席した（令和 7 年 8 月 22 日、11 月 25 日、令和 8 年 4 月 23 日、6 月 25

日、他電子メール等にて多数のやり取り有)。また、第 68 回大気環境学会年会実行委員会に出席した（令和 8 年 1 月 21 日）。

7.11. 地方環境研究所等委員会

令和 7 年 12 月 19 日、「水・大気連携セミナー2025ーデータで切り拓く環境研究の未来ー」を日本水環境学会と共同で開催した。対面開催+Web 開催。参加者 428 名。

8. 支部報告

8.1. 北海道・東北支部

１）支部総会、幹事会：令和 7 年 10 月 10 日（金）（弘前文化センター（第 1 会議室）・対面開催　または Web 開催）

① 支部総会：13：00～13：15　令和 6 年度支部活動報告及び決算報告、令和 7 年度の活動方針と予算案の承認、次回支部総会の開催地の決定、参加者 22 名

② 幹事会：12：00～12：30　令和 6 年度支部活動報告及び決算報告、令和 7 年度の活動方針と予算案の承認、次回支部総会の開催地（案）の決定、参加者 12 名

③ 研究発表会：10：00～17：00

口頭発表 13 件、特別講演 1 件、「雨水、土壌水、河川水そして土壌の化学組成はどのようにして決まるのか」ほか、参加者 34 名

8.2. 関東支部

１）支部総会：令和 8 年 5 月 22 日（金）12：30～13：00 (慶應義塾大学日吉キャンパス・対面および Web 開催）

議事：令和 7 年度支部・部会活動報告、令和 7 年度中間会計報告、令和 8 年度活動計画案、令和 8 年度予算案、参加者 106 名（参加者および委任状の総数）

2）支部役員会：令和 7 年 11 月 27 日（木）、第 1 回（Web 開催）、令和 8 年 3 月 10 日（火）、第 2 回（Web 開催）、令和 8 年 5 月 14 日（木）、第 3 回（メール審議）

3）支部講演会：令和 8 年 5 月 22 日（金）12:30-13:00（総会と同会場、対面および Web 開催）

テーマ：「光化学オキシダントの現在地－環境基準、観測、そしてこれから－」、講演 3 件、参加者 85 名

4）部会活動報告（順不同）

①大気沈着部会

講演会「共催：酸性雨分科会」の開催（令和 8 年 3 月 19 日(木) 15:00-16:30：Web 開催）、テーマ：「長期多高度タワー観測とドローン統合観測による都市近郊森林 BVOC の空間変動性評価と MEGAN モデル検証」、講演 1 件

②粒子状物質部会

講演会（共催：関東地方大気環境対策推進連絡会）の開催（令和 8 年 3 月 10 日(火) 13:30～16:00：Web 開催）、講演 4 件

③植物影響部会

講演会（共催：植物分科会）の開催（令和 7 年 12 月 19 日(金) 15:00-17:00：Web 開催）。演題：「1. 強

光ストレス下における温帯樹木の BVOC 放出と光合成電子伝達系の光阻害緩和機構」ほか、講演 2 件

④ 科学コミュニケーション部会

講演会「光化学オキシダントのわかりにくさと問題の難しさを改めて考える」「気神奈川県における光化学オキシダント低減に向けた取組」、講演 2 件、（令和 8 年 6 月 9 日(火) 14:00-16:15：Web 開催）

8.3. 中部支部

1）支部総会：令和 8 年 6 月 26 日（金）13：30～13：50（Web 開催、委任状含めて参加者 33 名）

議題：令和 6 年度事業報告・決算報告・会計監査報告, 令和 7 年度事業経過報告, 令和 7 年度決算見込み, 令和 8 年度事業計画（案）・予算（案）, その他

2）評議員会：令和 8 年 6 月 16 日（火）～19 日（金）（メール審議）

議題：令和 7 年度中部支部総会資料の確認

3）支部講演会：令和 8 年 6 月 26 日（金）14：00～16：30（Web 開催）

「若手研究者によるパネルセッション「若手研究者が語る大気環境研究の未来：私たちの情熱はここにある」、講演 4 件、参加者 47 名

8.4. 近畿支部

1）支部総会：令和 7 年 7 月 23 日（水）13：30～14：20（大阪公立大学 I-site なんば C1 会議室）、（対面および Web 開催、委任状含めて参加者 53 名）

令和 6 年度事業報告ならびに収支決算報告、令和 6 年度委員会・部会活動報告、令和 7 年度事業計画ならびに予算案の承認

2）理事会・運営幹事会：令和 7 年 7 月 23 日（水）10：00～12:00（大阪公立大学 I-site なんば S1 会議室）、（対面および Web 開催、参加者 18 名）

支部運営、令和 6 年度活動報告と令和 7 年度計画、自治体との情報共有、支部活性化のための取り組み、他

令和 8 年 2 月 13 日（金）16：00～18:00（第 2 回運営幹事会、紀本電子工業(株) KE ホール）（対面および Web 開催、参加者 16 名）

支部運営、令和 7 年度活動状況と令和 8 年度総会・シンポジウム、支部活性化のための取り組み、他

3）シンポジウム：令和 7 年 7 月 23 日（水）14：30～17：00（大阪公立大学 I-site なんば C1 会議室）、（対面および Web 開催）、演題：「環境中 PFAS 研究の最前線」、講演 3 件、参加者 40 名

4）委員会・部会活動

①学術委員会：令和 7 年度大気環境学会近畿支部研究発表会および特別講演会（「これまでとこれから —変わらぬことと変えること、そして変わらぬこと—」）、令和 7 年 12 月 25 日（木） 13：00～18：05（大阪公立大学 I-site なんば C1 会議室）、対面開催、学生 19 件、高校生 1 件、参加者 45 名）

②情報・広報委員会：大気環境学会近畿支部ホームページの運営

③生体影響部会：講演会「オゾンの植物影響」、令和 8 年 3 月 17 日（火）14：00～16：40（大阪公立大学 I-site なんば C1 会議室・ハイブリッド開催）講演 3 件、参加者 52 名

④気象拡散部会・エアロゾル部会・反応と測定部会：講演会「自動車に起因する大気汚染の新たな課題 –排出ガス・非排気粒子・健康影響–」、令和 8 年 5 月 25 日（月）14：00～16:30（大阪公立大学 I-site なんば C1 会議室・ハイブリッド開催）、講演 3 件、参加者 50 名

8.5. 中国・四国支部

1）支部総会：令和８年６月 16 日（火）～6 月 22 日（月）（支部ホームページに資料掲載）

令和７年度事業報告・収支決算報告及び令和８年度事業計画・予算計画について

2）支部役員会：令和８年 11 月１日（土）10：00～11：55(第１回支部役員会、Google Meet、Web 開催)、参加者３名(加えてオブザーバー2 名)

令和 7～令和８年度支部役員・令和７年度支部企画・年会開催担当について

令和８年３月 28 日（土）10：00～11:25（第２回支部役員会、Google Meet、Web 開催)、参加者４名(加えてオブザーバー1 名)

令和７年度支部講演会の振り返りについて・年会開催担当について・その他

令和８年６月６日（土）10：00～11:00（第３回支部役員会、Google Meet、Web 開催)、参加者４名(加えてオブザーバー2 名)

令和 7 年度事業および収支決算について・令和 8 年度事業計画および予算計画について・年会開催担当について・その他

3）委員会・部会活動

①支部講演会：令和８年度大気環境学会中国・四国支部特別講演会（「PM2.5・ナノ粒子は第４の病原物質か？―妊娠期曝露の仔への多様な影響―」ほか)、令和８年１月 29 日（木）13：30～17：20、Google Meet、Web 開催、一般講演６件、特別講演２件、参加者 55 名）

4）支部ニュースレター

令和７年７月～令和８年６月に 10 回配信

8.6. 九州支部

１）支部総会：令和８年３月６日（金）12：50～13：30（くまもと県民交流館パレア会議室 1、対面開催)

議事：「令和６年度事業実施報告及び収支決算報告について」及び「令和７年度事業計画及び予算について」、委任状含めて参加者 31 名

２）支部役員会：令和８年３月６日（金）12：10～12：40（くまもと県民交流館パレア会議室 1、対面開催)

議事：「令和６年度事業実施報告及び収支決算報告について」及び「令和７年度事業計画及び予算について」、委任状含めて参加者 13 名

３）支部研究発表会：令和８年３月６日（金）13：40～17：00（くまもと県民交流館パレア会議室 1、対面開催)、共催：室内環境学会九州支部第 19 回研究発表会

演題８件（大気環境６件、室内環境２件)、参加者 34 名

特別講演：「大気環境研究：つくば－福岡の 40 年で学んだこと＋伝えたいこと」ほか

令和８年６月 23 日（火）13：00～14：30（出島メッセ長崎会議室 103、対面開催)、共催：日本環境化学会大気環境部会、大気環境学会九州支部、演題２件、参加者 50 名

招待講演：「大気汚染物質の生体影響推定・評価：マイクロプラスチックを中心に」ほか

9. 分科会等報告

9.1. 植物分科会

１）総会：令和 7 年 9 月 17 日（水）16：10～16：10、名古屋大学 東山キャンパス 環境総合館講義室 3 、対面開催

議事：令和 6 年度活動報告、会計報告、令和 7 年度の活動計画と予算案、参加者 32 名

2）年会分科会：令和 7 年 9 月 17 日（水）16：10～18：00、名古屋大学 東山キャンパス 環境総合館講義室 3、対面開催

テーマ：「私の大気環境学」をめざした 40 年間」、参加者 32 名

3）講演会：令和 7 年度 大気環境学会 関東支部 植物影響部会（植物分科会との共催）：令和 7 年 12 月 19 日（金）15：00～17：00（オンライン配信ありのハイブリッド開催）

テーマ：「強光ストレス下における温帯樹木の BVOC 放出と光合成電子伝達系の光阻害緩和機構」、講演 2 件、参加者 30 名

4）世話人会：令和 7 年 9 月 10 日（水）10：00～11：00、Web 開催、参加者 8 名

議題：全国規模講演会の開催および関東支部植物影響部会講演会の共催について

令和 7 年 1 月 27 日（月）10：30～11：15、第 2 回、Web 開催、参加者 9 名

議題：第 67 回大気環境学会年会における分科会集会と総会について議論

令和 7 年 4 月 21 日（火）第 3 回、10：00～11：00、Web 開催、参加者 10 名

議題：第 67 回大気環境学会年会における分科会集会と総会および関東支部植物影響部会講演会 (共催)について

9.2. 大気環境モデリング分科会

１）年会分科会：令和 7 年 9 月 17 日（水）16：00～18：00 (名古屋大学東山キャンパス、対面開催）

テーマ：「大気と陸・海を繋ぐ発生・沈着」、講演 3 件、参加者 50 名

２）研究集会「第 9 回アジア域の化学輸送モデルの現状と今後の展開に関する研究集会（気候変更研究会との共催)」、令和 8 年 2 月 26 日（木）・27 日（金）（九州大学応用力学研究所、ハイブリッド開催）、講演 15 件、参加者 29 名

9.3. 酸性雨分科会

１）酸性雨・放射性物質動態・大気環境モデリング合同分科会：令和7年９月17日（水）16：00～18：00 (名古屋大学東山キャンパスES総合館ES022講義室、対面開催）

テーマ：「大気と陸・海を繋ぐ発生・沈着」、講演3件、参加者50名

２）大気沈着部会講演会　（酸性雨東京講演会）：令和8年3月19日（木）　15：00～16：30（Web開催)、

テーマ：「長期多高度タワー観測とドローン統合観測による都市近郊森林BVOCの空間変動性評価とMEGANモデル検証」、講演１件、参加者30名

３）近畿支部講演会（大阪公立大学、大気環境学会 都市大気エアロゾル分科会・酸性雨分科会との共催）：令和8年5月25日(月)14：00～16：30、大阪公立大学I-siteなんば C1会議室（対面開催+Web開催）

テーマ：「自動車に起因する大気汚染の新たな課題 －排出ガス・非排気粒子・健康影響－（酸性雨大阪講演会)」、講演3件、参加者50名

４）メールニュースの発行

517号～534号まで18回発行（メール会員202人・令和8年6月14日現在）

9.4. 環境大気モニタリング分科会

１）年会分科会（第 57 回研究会）：令和 7 年 9 月 17 日（水）16：00～18：00、(名古屋大学東山キャンパス、対面開催）

テーマ：「移動観測による環境大気測定と自動車排出ガス測定」、講演 4 件、参加者 50 名

2）講演会（第 58 回研究会）：令和 8 年 3 月 25 日（水）14：00～16：40、江東区文化センター（対面開催及び Zoom によるハイブリッド開催）

テーマ：「光化学オキシダント研究の最前線」、講演 4 件、参加者 121 名

3）幹事会：令和 7 年 12 月 26 日（金）15：30～16：40、対面開催及び Zoom によるハイブリッド開催、参加者 8 名

議題：第 58 回研究会の企画、テーマ、講演者について

9.5. 健康影響分科会

１）年会分科会：令和 7 年 9 月 17 日(水)16：00～18：00、H 会場（名古屋大学東山キャンパス ES 総合館 ES024 講義室、対面開催一部講演者オンライン講演）

テーマ：「超微小粒子の健康影響」、講演 4 件、参加者 40 名

9.6. モビリティ環境分科会

１）年会分科会：令和 7 年 9 月 17 日（水）16：00～18：00 名古屋大学　東山キャンパス（対面開催）

テーマ：「車載移動観測システムを用いた都市域の CH4 排出量と排出起源の評価、他」、講演 4 件、参加者 50 名

2）講演会：令和 8 年 6 月 23 日（火）13：30～17：00、東京電機大学（対面とオンラインのハイブリッド型開催）

テーマ：「カーボンニュートラル燃料と大気環境」、講演 3 件、参加者 54 名

9.7. 室内環境分科会

１）年会分科会：令和 7 年 9 月 17 日（水）16：00～18：00（名古屋大学 東山キャンパス、対面開催）

テーマ：「室内の香り物質の評価方法に関する最新知見」、講演 3 件、参加者 41 名

9.8. 放射性物質動態分科会

１）分科会：令和７年9月17日（水）16：00～18：00、(名古屋大学東山キャンパス　ES総合館ES022講義室、対面開催)、テーマ：「大気中鉛同位体比から見た鉛発生源等の変遷について、他」、講演3件、参加者50名

2）特集記事「福島原発事故から15 年：これまでとこれから」の掲載(エアロゾル研究（発行元：日本エアロゾル学会)、令和8年3月20日(金)

9.9. 臭気環境分科会

１）年会分科会：令和 7 年 9 月 17 日（水）16：00～18：00、(名古屋大学東山キャンパス J 会場 ES 総合館 ES033 講義室、対面開催）

テーマ「名古屋市における臭気規制と、悪臭苦情に伴う調査事例の紹介、他」、講演 3 件、参加者 26 名

9.10. 都市大気エアロゾル分科会

１）年会分科会：令和 7 年 9 月 1 7 日（水）16：00～18：00、名古屋大学東山キャンパス　I 会場 ES 総合

館 ES025 講義室、対面開催、テーマ：「次の注目成分はこれだ ―環境中のキノン化合物やハロゲン化 PAHs の動向―」他、講演 3 件、参加者 35 名

2）講演会：令和 8 年 5 月 2 5 日（月）14：00～16：30、大阪公立大学 I-site なんば C1 会議室(対面開催+Web 開催のハイブリッド)、大阪公立大学、大気環境学会 都市大気エアロゾル分科会・酸性雨分科会との共催

テーマ：「自動車に起因する大気汚染の新たな課題 – 排出ガス・非排気粒子・健康影響 – 」、講演 3 件、参加者 50 名

9.11. 気候変動研究会

1）年会分科会：令和 7 年 9 月 17 日（水）16:00～18:00 (名古屋大学 環境総合館講義室 2 大会 C 会場、対面開催)、

テーマ：「これからの時代に重要な自然起源大気汚染の話題」、講演 3 件、参加者 30 名

2）第 9 回アジア域の化学輸送モデルの現状と今後の展開に関する研究集会：令和 8 年 2 月 2 6 日（水）13：30～17：30、九州大学応用力学研究所 2 階会議室(対面開催+Web 開催のハイブリッド)、大気環境モデリング分科会との共催、テーマ：「国内の大気汚染物質排出インベントリと SLCF インベントリ」、他、講演 15 件、参加者 30 名

10. ガバナンス体制の充実を図るための取組

外部監事導入に向けて定款を変更。外部監事を含む理事・監事新体制の発足に向けた準備を開始。

令和7年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第３項に規定する附属明細書は、事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので作成しない。

令和8年７月

公益社団法人　大気環境学会

貸借対照表

2026年 6月30日現在

公益社団法人　大気環境学会

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　資産の部			
１．流動資産			
現金預金	22,727,203	18,066,212	4,660,991
未収会費	615,000	440,000	175,000
未収金	0	55,000	△ 55,000
前払金	17,875	158,250	△ 140,375
流動資産合計	23,360,078	18,719,462	4,640,616
２．固定資産			
(3) その他固定資産			
斎藤基金	1,269,500	1,269,500	0
その他固定資産合計	1,269,500	1,269,500	0
固定資産合計	1,269,500	1,269,500	0
資産合計	24,629,578	19,988,962	4,640,616
Ⅱ　負債の部			
１．流動負債			
未払金	1,021,068	0	1,021,068
前受金	280,000	199,000	81,000
前受会費	7,945,000	6,535,000	1,410,000
預り金	33,182	10,000	23,182
流動負債合計	9,279,250	6,744,000	2,535,250
負債合計	9,279,250	6,744,000	2,535,250
Ⅲ　正味財産の部			
１．一般正味財産	15,350,328	13,244,962	2,105,366
正味財産合計	15,350,328	13,244,962	2,105,366
負債及び正味財産合計	24,629,578	19,988,962	4,640,616

正味財産増減計算書

2025年 7月 1日から2026年 6月30日まで

公益社団法人　大気環境学会

（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増　減
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
１．経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	10,090,000	10,270,000	△ 180,000
正会員会費	6,130,000	6,470,000	△ 340,000
学生会員会費	700,000	410,000	290,000
法人会員A会費	1,070,000	1,070,000	0
法人会員B会費	1,440,000	1,470,000	△ 30,000
賛助会員会費	750,000	750,000	0
終身会員会費	0	100,000	△ 100,000
事業収益	10,168,807	8,859,473	1,309,334
大気環境学会誌事業	1,035,807	785,973	249,834
掲載料	872,400	454,000	418,400
広告料	0	180,000	△ 180,000
会誌販売	163,407	151,973	11,434
年会事業	9,133,000	8,073,500	1,059,500
参加費	3,513,500	3,124,500	389,000
要旨集販売	80,000	80,000	0
展示料	2,860,000	3,200,000	△ 340,000
広告料	690,000	540,000	150,000
発表申込金	1,249,000	450,000	799,000
その他	740,500	679,000	61,500
雑収益	448,201	106,353	341,848
受取利息	24,922	10,898	14,024
雑収益	423,279	95,455	327,824
経常収益計	20,707,008	19,235,826	1,471,182
(2) 経常費用			
事業費	16,997,617	17,804,334	△ 806,717
臨時雇賃金	302,310	546,608	△ 244,298
会議費	1,289,550	1,539,142	△ 249,592
旅費交通費	798,625	326,543	472,082
通信運搬費	85,960	60,130	25,830
消耗品費	192,467	364,512	△ 172,045
印刷製本費	1,131,961	1,473,844	△ 341,883
賃借料	483,863	544,060	△ 60,197
諸謝金	168,481	118,216	50,265
支払負担金	196,068	751,350	△ 555,282
支払補助金	425,885	44,288	381,597
委託費	11,363,887	11,618,337	△ 254,450
支払手数料	349,360	317,304	32,056
未収会費放棄損	115,000	100,000	15,000
租税公課	94,200	0	94,200
管理費	1,604,025	1,678,375	△ 74,350
旅費交通費	36,474	10,824	25,650
通信運搬費	16,785	12,790	3,995
印刷製本費	5,255	4,467	788
支払補助金	291,966	335,323	△ 43,357
委託費	1,120,876	1,193,114	△ 72,238
支払手数料	15,999	19,857	△ 3,858
未収会費放棄損	115,000	100,000	15,000
租税公課	1,670	2,000	△ 330
経常費用計	18,601,642	19,482,709	△ 881,067
評価損益等調整前当期経常増減額	2,105,366	△ 246,883	2,352,249
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	2,105,366	△ 246,883	2,352,249
２．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,105,366	△ 246,883	2,352,249
一般正味財産期首残高	13,244,962	13,491,845	△ 246,883
一般正味財産期末残高	15,350,328	13,244,962	2,105,366
Ⅱ　正味財産期末残高	15,350,328	13,244,962	2,105,366

予算対比正味財産増減計算書

2025年 7月 1日から2026年 6月30日まで

公益社団法人　大気環境学会

（単位：円）

科　　目	予算額	決算額	差　異
Ⅰ　一般正味財産増減の部			
1．経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費	9,810,000	10,090,000	△ 280,000
正会員会費	6,130,000	6,130,000	0
学生会員会費	400,000	700,000	△ 300,000
法人会員A会費	1,060,000	1,070,000	△ 10,000
法人会員B会費	1,470,000	1,440,000	30,000
賛助会員会費	750,000	750,000	0
事業収益	7,960,000	10,168,807	△ 2,208,807
大気環境学会誌事業	1,010,000	1,035,807	△ 25,807
掲載料	500,000	872,400	△ 372,400
広告料	360,000	0	360,000
会誌販売	150,000	163,407	△ 13,407
セミナー事業	150,000	0	150,000
年会事業	6,800,000	9,133,000	△ 2,333,000
参加費	2,000,000	3,513,500	△ 1,513,500
要旨集販売	0	80,000	△ 80,000
展示料	3,100,000	2,860,000	240,000
広告料	400,000	690,000	△ 290,000
発表申込金	500,000	1,249,000	△ 749,000
その他	800,000	740,500	59,500
雑収益	100,100	448,201	△ 348,101
受取利息	100	24,922	△ 24,822
雑収益	100,000	423,279	△ 323,279
経常収益計	17,870,100	20,707,008	△ 2,836,908
(2) 経常費用			
事業費	18,917,000	16,997,617	1,919,383
臨時雇賃金	500,000	302,310	197,690
会議費	1,615,000	1,289,550	325,450
旅費交通費	1,090,000	798,625	291,375
通信運搬費	130,000	85,960	44,040
消耗品費	450,000	192,467	257,533
印刷製本費	1,370,000	1,131,961	238,039
賃借料	800,000	483,863	316,137
諸謝金	200,000	168,481	31,519
支払負担金	800,000	196,068	603,932
支払補助金	100,000	425,885	△ 325,885
委託費	11,400,000	11,363,887	36,113
支払手数料	362,000	349,360	12,640
未収会費放棄損	100,000	115,000	△ 15,000
租税公課	0	94,200	△ 94,200
管理費	2,009,000	1,604,025	404,975
会議費	30,000	0	30,000
旅費交通費	150,000	36,474	113,526
通信運搬費	20,000	16,785	3,215
消耗品費	5,000	0	5,000
印刷製本費	5,000	5,255	△ 255
支払負担金	10,000	0	10,000
支払補助金	500,000	291,966	208,034
委託費	1,150,000	1,120,876	29,124
支払手数料	28,000	15,999	12,001
未収会費放棄損	100,000	115,000	△ 15,000
雑費	10,000	0	10,000
租税公課	1,000	1,670	△ 670
経常費用計	20,926,000	18,601,642	2,324,358
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 3,055,900	2,105,366	△ 5,161,266
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 3,055,900	2,105,366	△ 5,161,266
2．経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,055,900	2,105,366	△ 5,161,266
一般正味財産期首残高	13,244,962	13,244,962	0
一般正味財産期末残高	10,189,062	15,350,328	△ 5,161,266
Ⅱ　正味財産期末残高	10,189,062	15,350,328	△ 5,161,266

正味財産増減計算書内訳表

2025年 7月 1日から2026年 6月30日まで

公益社団法人　大気環境学会　　（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計	法人会計	内部取引等消去	合計
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
1．経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	5,837,000	4,253,000	0	10,090,000
正会員会費	3,065,000	3,065,000	0	6,130,000
学生会員会費	490,000	210,000	0	700,000
法人会員A会費	742,000	328,000	0	1,070,000
法人会員B会費	1,015,000	425,000	0	1,440,000
賛助会員会費	525,000	225,000	0	750,000
事業収益	10,168,807	0	0	10,168,807
大気環境学会誌事業	1,035,807	0	0	1,035,807
掲載料	872,400	0	0	872,400
会誌販売	163,407	0	0	163,407
年会事業	9,133,000	0	0	9,133,000
参加費	3,513,500	0	0	3,513,500
要旨集販売	80,000	0	0	80,000
展示料	2,860,000	0	0	2,860,000
広告料	690,000	0	0	690,000
発表申込金	1,249,000	0	0	1,249,000
その他	740,500	0	0	740,500
雑収益	423,279	24,922	0	448,201
受取利息	0	24,922	0	24,922
雑収益	423,279	0	0	423,279
経常収益計	16,429,086	4,277,922	0	20,707,008
(2) 経常費用				
事業費	16,997,617	0	0	16,997,617
臨時雇賃金	302,310	0	0	302,310
会議費	1,289,550	0	0	1,289,550
旅費交通費	798,625	0	0	798,625
通信運搬費	85,960	0	0	85,960
消耗品費	192,467	0	0	192,467
印刷製本費	1,131,961	0	0	1,131,961
賃借料	483,863	0	0	483,863
諸謝金	168,481	0	0	168,481
支払負担金	196,068	0	0	196,068
支払補助金	425,885	0	0	425,885
委託費	11,363,887	0	0	11,363,887
支払手数料	349,360	0	0	349,360
未収会費放棄損	115,000	0	0	115,000
租税公課	94,200	0	0	94,200
管理費	0	1,604,025	0	1,604,025
旅費交通費	0	36,474	0	36,474
通信運搬費	0	16,785	0	16,785
印刷製本費	0	5,255	0	5,255
支払補助金	0	291,966	0	291,966
委託費	0	1,120,876	0	1,120,876
支払手数料	0	15,999	0	15,999
未収会費放棄損	0	115,000	0	115,000
租税公課	0	1,670	0	1,670
経常費用計	16,997,617	1,604,025	0	18,601,642
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 568,531	2,673,897	0	2,105,366
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 568,531	2,673,897	0	2,105,366
2．経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 568,531	2,673,897	0	2,105,366
当期一般正味財産増減額	△ 568,531	2,673,897	0	2,105,366
一般正味財産期首残高	△ 5,408,314	18,653,276	0	13,244,962
一般正味財産期末残高	△ 5,976,845	21,327,173	0	15,350,328
Ⅱ　正味財産期末残高	△ 5,976,845	21,327,173	0	15,350,328

財産目録

2026年 6月30日現在

公益社団法人　大気環境学会

（単位：円）

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金　額
(流動資産)				
	預金	普通預金	運転資金として	17,653,856
		三井住友銀行新宿通支店49		8,290,124
		三井住友銀行新宿通支店80		5,109,128
		三井住友銀行新宿通支店91		11
		三井住友銀行新宿通支店05		1,185,692
		三菱UFJ信託銀行新宿支店50		49,031
		みずほ銀行新宿支店26		3,019,870
		郵便振替	運転資金として	5,073,347
		郵便振替口座会費用9049		5,073,347
	未収会費		2025年度未収会費	615,000
	前払金		67回年会事務局ｱﾙﾊﾞｲﾄ代、英文要旨校閲Vol.61-4	17,875
流動資産合計				23,360,078
(固定資産)				
その他固定資産				
	斎藤基金			1,269,500
固定資産合計				1,269,500
資産合計				24,629,578
(流動負債)				
	未払金			1,021,068
	前受金	翌事業年度の年会参加費	公的目的事業に使用する翌事業年度年会参加費等	280,000
	前受会費			7,945,000
	正会員	翌事業年度以降の会費	公的目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度会費	4,400,000
	学生会員	翌事業年度以降の会費	公的目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度会費	185,000
	法人会員A	翌事業年度以降の会費	公的目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度会費	810,000
	法人会員B	翌事業年度以降の会費	公的目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度会費	1,200,000
	賛助会員	翌事業年度以降の会費	公的目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度会費	600,000
	終身会員	翌事業年度以降の会費	公的目的事業及び管理目的の業務に使用する翌事業年度会費	750,000
	預り金			33,182
	源泉所得税			13,182
	その他		会費入金払戻分	20,000
流動負債合計				9,279,250
負債合計				9,279,250
正味財産				15,350,328

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針
   (1)計算書類及びその附属明細書の作成基準
   「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会、平成30年6月15日改正)を採用している。

   (2)消費税の会計処理
   消費税等の会計処理は税込方式を採用している。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細
   該当なし

監　査　報　告　書

2026 年 7 月 31 日

公益社団法人　大気環境学会
　会長　中井　里史　殿

公益社団法人　大気環境学会

監事　**大原　利眞**〔原本には捺印有〕

監事　**大泉　毅**〔原本には捺印有〕

監事は、2025 年 7 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果につき以下のとおり報告いたします。

１．監査の方法及びその内容

監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、主要な事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る財務諸表等（貸借対照表、正味財産増減計算書（内訳表を含む）、財務諸表に対する注記及びその附属明細書）について検討いたしました。

２．監査の結果

(1)　事業報告等の監査結果

一　事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二　理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2)　財務諸表等及びその附属明細書の監査結果

財務諸表等及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和７年度監査結果

去る令和８年７月３１日（金）14時より、Web会議にて、中井里史学会長、森川多津子財務担当常任理事、櫻井達也総務担当常任理事、事務局の立会のもとで、令和７年度事業実績及び一般会計決算について監査を実施致しました。

監査の結果、事業は適正に実施され、また、会計決算につきましては、貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録、預金残高など精査致しました結果、適正に処理されていることを確認致しました。

なお、学会の会計状況及び活動状況につきまして、以下の点につきまして口頭にて要望することと致しました。

「要望事項」

令和７年度は、当初計画に沿って適切に会務が執行されました。特に、本部年会委員会と現地実行委員会による年会の効率的な運営と活性化、日本水環境学会との水・大気連携セミナーの共同開催は、持続可能な学会運営、ならびに市民や他学会との連携強化に資する取組として評価されます。

財政面では、効率的な会務の運営に努めるとともに、年会の活性化・効率化による収益増加、国際誌AJAE費用負担減等により単年度で210万円の黒字となりました。しなしながら、学会員は依然として減少傾向が続き、それに伴って学会運営に支障が生じ、また、大気環境学会誌への投稿が少ないなど、今後の学会運営は楽観視できる状況ではありません。

以上のことから、令和８年度も引き続き、コンパクトな学会運営に努めるとともに、改善しつつある財政状況を踏まえて、学会の魅力を高め、会員の増加にもつながるような新たな事業展開・投資を期待します。特に、大きな社会課題となっている気候変動や自然再興などへの大気環境の視点からの対応、さらには持続可能で快適な地域環境の創成に資する取組を、他の学術機関や行政機関、地域社会、次世代層等と協働して推進していくことが求められます。

大気環境学会は大気汚染研究全国協議会として設立されて以来、大気汚染問題の解決に学術面から取り組み、清浄な大気質の実現に大きな役割を果たしてきました。しかしながら、我が国の大気環境の改善が着実に進み、それに比して気候変動をはじめとする地球規模の環境課題の重要性が増す中で、大気環境学会は岐路に立っています。世界的には、国連環境総会において大気汚染をはじめとする汚染問題が気候変動、生物多様性の損失とともに解決すべき３つの世界的危機と位置づけられ、東南アジアにおけるPM2.5等の大気汚染は引き続き重要な社会課題となっています。日本国内においても光化学オキシダントの環境基準改訂がなされ、その低減対策の推進が大きな課題となっており、また、PM2.5環境基準や酸化エチレン対策に関する検討が開始され、更には、大気中のマイクロプラスチックやPFAS、石綿などの問題が懸念されています。このように国内外における大気環境問題の解決は引き続き重要な課題であり、大気環境学会の学術的・社会的な役割は依然として大きいことは言うまでもありません。社会に根ざした、持続可能な学会をめざして、本学会の取組と議論が多くの会員の参加によって進むことを引き続き期待致します。

監事　　大原　利眞

監事　　大泉　毅

大気環境学会役員の選任について

（１）　理事候補者 (選挙区ごと50音順)

選挙区	理事定数	氏名	所属
北海道・東北支部	2	上田　佳代	北海道大学
		齊藤　貢	岩手大学
関東支部	9	奥田　知明	慶應義塾大学
		櫻井　達也	明星大学
		茶谷　聡	国立研究開発法人　国立環境研究所
		中井　里史	横浜国立大学大学院
		伏見　暁洋	国立研究開発法人国立環境研究所
		松田　和秀	東京農工大学
		森川　多津子	(一財)日本自動車研究所
		米持　真一	埼玉県環境科学国際センター
		渡辺　誠	東京農工大学
中部支部	3	佐瀬　裕之	（一財）日本環境衛生センター
		皆巳　幸也	石川県立大学
		渡辺　幸一	富山県立大学
近畿支部	3	亀田　貴之	京都大学大学院
		定永　靖宗	大阪公立大学
		嶋寺　光	大阪大学大学院
中国・四国支部	2	竹内　政樹	徳島大学大学院
		樋口　隆哉	山口大学
九州支部	2	張　代洲	熊本県立大学
		豊永　悟史	熊本県保険環境科学研究所

（２）　監事候補者（選挙区）

選挙区	監事定数	氏名	所属
東日本	1	伊豆田　猛	東京農工大学大学院
西日本	1	島　正之	兵庫医科大学

（３）　監事候補者（外部監事）

選挙区	監事定数	氏名	所属
	１以上	清　和成	(公社)日本水環境学会（北里大学）

令和8年度（公社）大気環境学会事業計画

（令和8年7月1日から令和9年6月30日まで）

1. 大気環境に関する普及啓発事業（公益目的事業番号：公 1）

1.1 会誌等の発行事業

大気環境の学会誌「大気環境学会誌」及び英文専門の「AJAE(Asian Journal of Atmospheric Environment)」の発行を通じて大気環境に関する情報の普及啓発を行い、もって学術及び文化の発展に寄与し、大気環境保全のために資することを目的として実施する。

(1)　大気環境学会誌の発行

機関誌として「大気環境学会誌」の電子ジャーナルを年6回発行する。同誌には、研究論文、総説、入門講座等を掲載する。なお、研究論文、総説、入門講座等は、J-STAGEを通じて、不特定多数の方にも閲覧可能とする（一部を除く）。

(2)　AJAE(Asian Journal of Atmospheric Environment)の発行

英文専門の学会誌であるAJAEには、主にアジア地域から投稿される大気環境に関する英文の論文を掲載する。AJAEは随時発行するとともに、本法人のホームページに出版社へのリンクを掲載し、不特定多数の方にも閲覧可能とする。また、AJAE運営費の一部を本法人で負担する。

1.2 年会、シンポジウム及び講演会等の開催事業

大気環境に関する年会、シンポジウム及び講演会等の開催を通じて、大気環境に関する情報の普及啓発を行い、もって学術及び文化の発展に寄与し、大気環境保全のために資することを目的として実施する。

(1)　年会

第67回大気環境学会年会を以下の日程で開催する。

会　期　　：　令和8年9月16日（水）～9月18日（金）
会　場　　：　東洋大学
学 会 長　：　中井 里史（横浜国立大学）
年 会 長　：　米持 真一（埼玉県環境科学国際センター）
内　容　　：　研究成果の発表（約400件を予定）、特別集会および分科会を開催する。

(2)　シンポジウム及び講演会

年会とは別に、各委員会や各分科会が大気環境に関するシンポジウム及び講演会を実施する。

1.3 表彰活動事業

大気環境に関する研究の表彰活動を通じて大気環境の研究を振興し、更なる普及啓発、学術及び文化の発展に寄与し、大気環境保全のために資することを目的として実施する。本法人が、表彰活動として実施する内容は、以下のとおりとする。

(1) 大気環境学会賞

会員2名以上の推薦による受賞候補者の中から選出された優秀な人に学術賞、功労賞、進歩賞、技術賞を授与する。

① 学術賞（斎藤潔賞）： 国内外において学術上ならびに社会的に顕著な業績をあげた人

② 功労賞（鈴木武夫賞）： 本学会または地域・社会に対して多大な業績をあげた人（年齢55歳以上）

③ 進歩賞：学術上優れた業績をあげた若手研究者（申請年の4月1日現在で年齢40歳以下）

④ 技術賞：技術的に優れた業績をあげたか、或いは技術の普及に著しい功績をあげた人

(2) 大気環境学会論文賞

「大気環境学会誌」に掲載された研究論文（原著論文、ノート、速報、技術調査報告）および「AJAE」に掲載された研究論文（Research Article） を対象とし、「学術的価値」と「社会的意義」を鑑みて選考する。

1.4 運営等に関する会議の開催

(1) 第67回総会を令和8年9月17日（木）に開催する。

(2) 理事会及び常任理事会を開催し、当学会の運営に係る事項を審議する。

(3) その他、当学会の運営に必要な会議を開催する。

1.5 委員会の開催

(1) 倫理委員会を開催し、本法人に係る倫理問題について検討する。

(2) 編集委員会を開催し、大気環境学会誌の企画・編集を行なう。

(3) 国際交流委員会を開催し、国外の大気環境研究者との学術的交流を進めることにより国際交流活動の推進を図る。

(4) 学会賞選考委員会を開催し、学会賞候補者を選考する。

(5) 論文賞選考委員会を開催し、論文賞候補を選考する。

(6) 広報委員会を開催し、ホームページ等を活用して社会に対して学会活動等を広報する活動の推進を図る。

(7) 産官学民委員会を開催し、関連業界、国・自治体、大学、民間等との連携を図り、財務改善を図る。

(8) AJAE委員会を開催し、AJAE誌の企画・編集を行なう。

(9) 年会委員会を開催し、今後の年会の開催方法を検討するとともに、年会実行委員会との連携を図る。

(10) 地方環境研究所等委員会を開催し、地環研における研究と学会における活動の促進を図る。

(11) 「大気環境未来60」募金委員会を開催し、募金事業の総括企画の実施について検討する。

(12) 記録編纂委員会を開催し、大気環境問題に係わる出来事などの整理と記録を行う。

1.6 分科会等の活動

分科会、研究会における調査研究、講演会、シンポジウムの開催等の活動を推進する。

1.7 支部の活動

総会、講演会、セミナーなどの各支部の活動を推進する。

1.8 調査研究事業

大気環境の専門家である本法人の会員で構成される学会本体、分科会、または研究会などが行う調査研究を推進する。

また、公益性のある団体が募集する研究助成あるいは調査研究事業（以下、「公募研究等」という。）に積極的に応募することを推進する。なお、公募研究の応募にあたっては、「公益社団法人大気環境学会外部受託研究に関する内規」に従い、予め常任理事会の承認を得ることとする。

1.10 その他

(1) 会員との連絡を円滑に行うため、マイページの運用を促進する。

(2) 年会等参加費の徴収にWeb決済方式を活用する。

(3) 他学会との連携を促進し、大気環境学会の活性化を図る。

(4) 水環境学会に外部監事を派遣する。

正味財産増減予算書

2026年 7月 1日から2027年6月30日まで

公益社団法人　大気環境学会　　（単位：円）

科　　目	当年度	前年度	増減	2026予算備考
Ⅰ　一般正味財産増減の部				
１．経常増減の部				
(1) 経常収益				
受取会費	9,665,000	9,810,000	△ 145,000	
正会員会費	5,720,000	6,130,000	△ 410,000	26年4月30日時点会員数572名×10,000円
学生会員会費	755,000	400,000	355,000	26年4月30日時点会員数151名×10,000円
法人会員A会費	1,000,000	1,060,000	△ 60,000	26年4月30日時点会員数100団体×10,000円
法人会員B会費	1,440,000	1,470,000	△ 30,000	26年4月30日時点会員数48団体×30,000円
賛助会員会費	750,000	750,000	0	26年4月30日時点会員数14団体15口×50,000円
事業収益	7,820,000	7,960,000	△ 140,000	
大気環境学会誌事業	1,010,000	1,010,000	0	
掲載料	500,000	500,000	0	直近3年の実績より
広告料	360,000	360,000	0	バナー広告　3社
会誌販売	150,000	150,000	0	学会誌販売、入門講座販売分
セミナー事業	150,000	150,000	0	
年会事業	6,660,000	6,800,000	△ 140,000	第67回年会　26年9月16-18日 東洋大学
参加費	2,000,000	2,000,000	0	
展示料	3,460,000	3,100,000	360,000	
広告料	450,000	400,000	50,000	
発表申込金	750,000	500,000	250,000	
その他	0	800,000	△ 800,000	
調査研究事業	0	0	0	
雑収益	125,000	100,100	24,900	
受取利息	25,000	100	24,900	
雑収益	100,000	100,000	0	著作権料、印税
経常収益計	17,610,000	17,870,100	△ 260,100	
(2) 経常費用				
事業費	18,050,000	18,917,000	△ 867,000	
臨時雇賃金	550,000	500,000	50,000	第67回年会：550,000円
会議費	1,775,000	1,615,000	160,000	第67回年会：1,760,000円 各委員会会議費：15,000円
旅費交通費	250,000	1,090,000	△ 840,000	第67回年会：110,000円 各委員会交通費：140,000円
通信運搬費	135,000	130,000	5,000	
消耗品費	430,000	450,000	△ 20,000	第67回年会：330,000円、表彰：80,000円、 管理費按分：20,000円
印刷製本費	1,405,000	1,370,000	35,000	学会誌合本(vol.61)印刷費：1,000,000円 年会：385,000円、管理費按分：20,000円
賃借料	360,000	800,000	△ 440,000	第67回年会：360,000円
諸謝金	210,000	200,000	10,000	第67回年会：60,000円 学会誌原稿料：150,000円
支払負担金	800,000	800,000	0	AJAE負担金
支払補助金	100,000	100,000	0	分科会補助金：100,000円
委託費	11,473,000	11,400,000	73,000	学会誌：3,800,000円(学会誌7号分の編集費、制作費) 年会：2,800,000円 消費税申告書作成料：33,000円 管理費按分(事務局委託費)：4,840,000円
支払手数料	362,000	362,000	0	
未収会費放棄損	100,000	100,000	0	
租税公課	100,000	0	100,000	2025年度消費税
管理費	2,069,000	2,009,000	60,000	
会議費	30,000	30,000	0	
旅費交通費	150,000	150,000	0	理事会、常任理事会交通費
通信運搬費	20,000	20,000	0	
消耗品費	5,000	5,000	0	
印刷製本費	5,000	5,000	0	
支払負担金	10,000	10,000	0	環境工学連合分担金
支払補助金	500,000	500,000	0	支部補助金：500,000円
委託費	1,210,000	1,150,000	60,000	事務局委託費
支払手数料	28,000	28,000	0	振込手数料
未収会費放棄損	100,000	100,000	0	
雑費	10,000	10,000	0	
租税公課	1,000	1,000	0	
経常費用計	20,119,000	20,926,000	△ 807,000	
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 2,509,000	△ 3,055,900	546,900	
評価損益等計	0	0	0	
当期経常増減額	△ 2,509,000	△ 3,055,900	546,900	
２．経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益計	0	0	0	
(2) 経常外費用				
経常外費用計	0	0	0	
当期経常外増減額	0	0	0	
当期一般正味財産増減額	△ 2,509,000	△ 3,055,900	546,900	
一般正味財産期首残高	8,218,045	11,273,945	△ 3,055,900	
一般正味財産期末残高	5,709,045	8,218,045	△ 2,509,000	
Ⅱ　正味財産期末残高	5,709,045	8,218,045	△ 2,509,000	

正味財産増減予算書内訳表

2026年 7月 1日から2027年6月30日まで

公益社団法人　大気環境学会　　（単位：円）

科　　目	公益目的事業会計								法人会計	内部取引等消去	合　計
	会誌等発行事業		表彰	年会、講演会、シンポジウム等		調査研究	共通	小計			
	学会誌	AJAE		年会	日中韓シンポジウム						
Ⅰ　一般正味財産増減の部											
１．経常増減の部											
(1) 経常収益											
受取会費	0	0	0	0	0	0	5,621,500	5,621,500	4,043,500	0	9,665,000
正会員会費	0	0	0	0	0	0	2,860,000	2,860,000	2,860,000	0	5,720,000
学生会員会費	0	0	0	0	0	0	528,500	528,500	226,500	0	755,000
法人会員A会費	0	0	0	0	0	0	700,000	700,000	300,000	0	1,000,000
法人会員B会費	0	0	0	0	0	0	1,008,000	1,008,000	432,000	0	1,440,000
賛助会員会費	0	0	0	0	0	0	525,000	525,000	225,000	0	750,000
事業収益	650,000	0	0	6,660,000	0	0	510,000	7,820,000	0	0	7,820,000
大気環境学会誌事業	650,000	0	0	0	0	0	360,000	1,010,000	0	0	1,010,000
掲載料	500,000	0	0	0	0	0	0	500,000	0	0	500,000
広告料	0	0	0	0	0	0	360,000	360,000	0	0	360,000
会誌販売	150,000	0	0	0	0	0	0	150,000	0	0	150,000
セミナー事業	0	0	0	0	0	0	150,000	150,000	0	0	150,000
年会事業	0	0	0	6,660,000	0	0	0	6,660,000	0	0	6,660,000
参加費	0	0	0	2,000,000	0	0	0	2,000,000	0	0	2,000,000
展示料	0	0	0	3,460,000	0	0	0	3,460,000	0	0	3,460,000
広告料	0	0	0	450,000	0	0	0	450,000	0	0	450,000
発表申込金	0	0	0	750,000	0	0	0	750,000	0	0	750,000
その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
調査研究事業	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収益	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000	25,000	0	125,000
受取利息	0	0	0	0	0	0	0	0	25,000	0	25,000
雑収益	100,000	0	0	0	0	0	0	100,000	0	0	100,000
経常収益計	750,000	0	0	6,660,000	0	0	6,131,500	13,541,500	4,068,500	0	17,610,000
(2) 経常費用											
事業費	5,060,000	800,000	125,000	6,660,000	0	0	5,405,000	18,050,000	0	0	18,050,000
臨時雇賃金	0	0	0	550,000	0	0	0	550,000	0	0	550,000
会議費	10,000	0	5,000	1,760,000	0	0	0	1,775,000	0	0	1,775,000
旅費交通費	100,000	0	40,000	110,000	0	0	0	250,000	0	0	250,000
通信運搬費	0	0	0	55,000	0	0	80,000	135,000	0	0	135,000
消耗品費	0	0	80,000	330,000	0	0	20,000	430,000	0	0	430,000
印刷製本費	1,000,000	0	0	385,000	0	0	20,000	1,405,000	0	0	1,405,000
賃借料	0	0	0	360,000	0	0	0	360,000	0	0	360,000
諸謝金	150,000	0	0	60,000	0	0	0	210,000	0	0	210,000
支払負担金	0	800,000	0	0	0	0	0	800,000	0	0	800,000
支払補助金	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	0	100,000
委託費	3,800,000	0	0	2,800,000	0	0	4,873,000	11,473,000	0	0	11,473,000
支払手数料	0	0	0	250,000	0	0	112,000	362,000	0	0	362,000
未収会費放棄損	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	0	100,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	100,000	100,000	0	0	100,000
管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	2,069,000	0	2,069,000
会議費	0	0	0	0	0	0	0	0	30,000	0	30,000
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	150,000	0	150,000
通信運搬費	0	0	0	0	0	0	0	0	20,000	0	20,000
消耗品費	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	0	5,000
印刷製本費	0	0	0	0	0	0	0	0	5,000	0	5,000
支払負担金	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000
支払補助金	0	0	0	0	0	0	0	0	500,000	0	500,000
委託費	0	0	0	0	0	0	0	0	1,210,000	0	1,210,000
支払手数料	0	0	0	0	0	0	0	0	28,000	0	28,000
未収会費放棄損	0	0	0	0	0	0	0	0	100,000	0	100,000
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	0	10,000
租税公課	0	0	0	0	0	0	0	0	1,000	0	1,000
経常費用計	5,060,000	800,000	125,000	6,660,000	0	0	5,405,000	18,050,000	2,069,000	0	20,119,000
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 4,310,000	△ 800,000	△ 125,000	0	0	0	726,500	△ 4,508,500	1,999,500	0	△ 2,509,000
評価損益等計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 4,310,000	△ 800,000	△ 125,000	0	0	0	726,500	△ 4,508,500	1,999,500	0	△ 2,509,000
２．経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 4,310,000	△ 800,000	△ 125,000	0	0	0	726,500	△ 4,508,500	1,999,500	0	△ 2,509,000
一般正味財産期首残高											11,273,945
一般正味財産期末残高											8,764,945
Ⅱ　正味財産期末残高											8,764,945

①費用配賦基準

管理費の配賦基準

科目名	公益目的事業共通	法人会計	合計	備考
正会員会費	50%	50%	100%	
学生会員会費	70%	30%	100%	
法人会員A会費	70%	30%	100%	
法人会員B会費	70%	30%	100%	
賛助会員会費	70%	30%	100%	
通信運搬費	80%	20%	100%	
消耗品費	80%	20%	100%	
印刷製本費	80%	20%	100%	
委託費	80%	20%	100%	
支払手数料	80%	20%	100%	
未収会費放棄損	50%	50%	100%	

②管理費配賦額

管理費	予算総額	配賦金額		備考
		公益目的事業共通	法人会計	
正会員会費	5,720,000	2,860,000	2,860,000	26年4月30日時点会員数572名×10,000円
学生会員会費	755,000	528,500	226,500	26年4月30日時点会員数151名×5,000円
法人会員A会費	1,000,000	700,000	300,000	26年4月30日時点会員数100団体×10,000円
法人会員B会費	1,440,000	1,008,000	432,000	26年4月30日時点会員数48団体×30,000円
賛助会員会費	750,000	525,000	225,000	26年4月30日時点会員数14団体15口×50,000円
通信運搬費	100,000	80,000	20,000	会費請求送料8万円、事務局送料2万円
消耗品費	25,000	20,000	5,000	封筒代等
印刷製本費	25,000	20,000	5,000	総会資料印刷、事務局コピー代
委託費	6,050,000	4,840,000	1,210,000	前年踏襲より575万円。26年度選挙あり30万円。
支払手数料	140,000	112,000	28,000	
未収会費放棄損	200,000	100,000	100,000	
合計	**16,205,000**	10,793,500	5,411,500	

事業年度	自	令和8年7月1日	法人コード	A012386
	至	令和9年6月30日	法人名	公益社団法人大気環境学会

資金調達及び設備投資の見込みについて

（1）資金調達の見込みについて

当期中における借入れの予定の有無を記載し、借入れ予定がある場合は、その借入先等を記載してください。

借入れの予定	なし

事業 区分	事業 番号	借入先	金額	使途
			円	
			円	

（2）設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無を記載し、設備投資の予定がある場合には、その内容等を記載してください。

設備投資の予定	なし

事業 区分	事業 番号	設備投資の内容	支出又は収入の予定額	資金調達方法又は取得資金の使途
			円	
			円	

名誉会員の推戴について

このたび、理事会の推薦により、会長が指名した以下の 2 名の会員を大気環境学会名誉会員に推戴する。

・市川陽一　会員(関東支部所属)
・田中　茂　会員(関東支部所属)

(注１)定款第五条において名誉会員は以下のように定められている。
「この法人に対し功労のあった個人又は大気環境研究について顕著な功績のあった個人で理事会の推薦により会長が指名した者」

(注２)名誉会員推戴の目安(2022 年 6 月 10 日に理事会で承認)は以下のとおりである。
(1)会員歴(30 年以上)
(2)年齢(およそ 70 歳以上)
(3)役員歴(会長、副会長、各種委員会の長の経験者など)
(4)理事歴(２期以上)
(5)年会開催における顕著な貢献(年会長や年会実行委員長の経験者など)
(6)支部活動における顕著な貢献(支部長や副支部長の経験者など)
(7)大気環境研究や大気環境行政における顕著な功績(学術賞受賞者など)
(8)大気環境学会に対する顕著な功労(功労賞受賞者など)

上記の(1)と(2)に該当し、さらに(3)〜(8)に一つ以上該当する会員を、理事会が推薦し、会長が名誉会員に指名する。

名誉会員候補者(2026 年度, 令和 8 年度)の目安該当状況
・市川陽一 会員 (該当項目: (1)(2)(7))
・田中　茂 会員 (該当項目: (1)(2)(3)(4)(5)(7)(8))

第 68 回及び第 69 回大気環境学会年会開催地

(1)　第 68 回大気環境学会年会予定

場所:熊本城ホール（熊本県熊本市中央区桜町 3 番 40 号）

開催予定日: 2027 年 9 月 1 日(水)～9 月 3 日(金)

年会長:張　代洲(熊本県立大学)

(2)　第 69 回大気環境学会年会予定

理事会および年会委員会にて年会長および開催地を検討中